

研修内容と履修モデル

第一線で活躍
の講師陣

短期集中で
充実した内容

Aコース(総論)

1週目		2週目		3週目		Aコースの最後に実地研修を受講	
9月20日(土) 13:00~16:40 現地開催/ライブ配信 (任意参加、①②後日録画配信あり)		①②: 配信準備でき次第~11月30日(日) ③~⑫: 9月19日(金)~11月30日(日) 録画配信		⑬~⑯: 10月25日(土)ライブ配信			
13:00 ~ 13:10	開講式	⑤	総括管理概論(2) 中谷 淳子 (産業医科大学)	⑨	情報管理(2) 土肥 誠太郎 (MOANA土肥 産業医事務所)	⑬ 9:00 ~ 10:30	労働環境と健康問題(1) 安全リスクマネジメント(1) 奥村 隆志 (東京労働安全衛生センター)
① 13:10 ~ 14:30	産業保健看護の歴史と展望(1) 労働衛生行政と関連法規(1) 五十嵐 千代 (東京工科大学)	⑥	倫理の理解と実践(1) 中谷 淳子 (産業医科大学)	⑩	社内部門・外部機関 との連携(2) 鈴木 純子 (大阪産業保健総合 支援センター)	⑭ 10:40 ~ 12:10	安全リスクマネジメント(実地)(2) 奥村 隆志 (東京労働安全衛生センター) 吉川 悦子 (日本赤十字看護大学)
② 14:40 ~ 16:00	産業保健計画の 立て方と評価(2) 五十嵐 千代 (東京工科大学)	⑦	労働安全衛生 マネジメントシステム(2) 梶木 繁之 (産業保健コンサルティングアルク)	⑪	健康危機管理(2) 吉川 悦子 (日本赤十字看護大学)	⑮ 12:50 ~ 14:20	作業管理概論(1) 人間工学(1) 吉川 徹 (労働安全衛生総合研究所)
16:05 ~ 16:40	情報共有会	⑧	産業保健体制の構築(2) 住徳 松子 (アサヒプロマネジメント)	⑫	作業環境管理概論(1) 有害業務と健康障害防止 対策(1) 中原浩彦 (NAOSHコンサルティング)	⑯ 14:30 ~ 16:00	人間工学(実地)(2) 吉川 徹 (労働安全衛生総合研究所)
③	労働と生活(1) 産業と社会環境(1) 川上 憲人 (東京大学)						
④	労働災害と補償(1) リスクマネジメント(1) 宮本俊明 (日本製鉄)						

Bコース(各論)

1週目		2週目		Bコースの最後に実地研修を受講	
⑰~⑳: 10月24日(金)~12月14日(日)録画配信		㉔~㉖: 12月6日(土)ライブ配信			
⑰	作業関連疾患(2) 大橋 力 (東京海上日動)	⑳	健康診断と事後措置(2) 帆苅 なおみ (東京工科大学)	㉔ 9:00 ~ 10:30	職場巡視(実地)(2) 江口 美和 (大分大学)
⑱	健康教育・健康の保持増進対策(2) 千葉 敦子 (青森県立保健大学)	㉑	メンタルヘルス対策(2) 近藤 弘子 (富士通)	㉕ 10:40 ~ 12:10	職場巡視(実地)(2) 江口 美和 (大分大学)
⑲	労働衛生教育(2) 千葉 敦子 (青森県立保健大学)	㉒	職場復帰支援(2) 中野 愛子 (日立製作所)	㉖ 12:50 ~ 14:20	職場巡視(実地)(2) 江口 美和 (大分大学)
		㉓	快適職場の形成及び 福利厚生施設の衛生管理(1) 後藤由紀 (四日市看護大学)		

(凡例)

番号	教科目名(単位数) 講師名 (講師所属先) 1単位: 45分 2単位: 90分(原則)	専門研修(90分) ・講義: 録画配信(80分) ・小テスト(10分) ・①②③⑤はライブ配信	実地研修(90分) ・⑭⑯⑲⑳㉔ ライブ配信(90分)	<p><推奨する受講順序></p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aコース(総論)の後でBコース(各論)を受講する ・①②、⑬⑭、⑮⑯、⑱⑲、⑳㉔㉕㉖は続けて受講する ・実地研修は各コースの最後に受講する
----	---	--	-----------------------------------	--